

2007（平成19）年12月発行

中城村

見つめよう わたしたち みんなのぎかい



議会+より

題字：新垣 光栄 議員



第7回中城文化まつり/護佐丸太鼓

目次

■ 6月定例議会	2
■ 6月定例議会一般質問	3
■ 9月定例議会	9
■ 9月定例議会一般質問	11

第16号
平成19年
6月・9月議会

平成19年 第4回 6月定例議会 (6月15日～6月21日)

議案第34号

可決

平成19年度一般会計補正予算(第1号)

補正額：2億7,858万8千円を追加 総額：48億2,849万2千円

歳入	国庫支出金：2億374万9千円の増	県支出金：468万7千円の増
繰入金	繰入金：6,515万2千円の増	諸収入：450万円の増
歳出	総務費：3,166万9千円の増	衛生費：1,036万9千円の増
土木費	土木費：1,666万2千円の増	教育費：2億961万7千円の増

議案第35号

可決

平成19年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額：472万5千円を追加 総額：20億4,816万6千円

歳入	国庫支出金：250万円の増	繰入金：222万5千円の増
歳出	総務費：472万5千円の増	

議案第36号

可決

平成19年度老人保健特別会計補正予算(第1号)

補正額：2,416万円を追加 総額：13億9,362万9千円

歳入	繰越金：712万4千円の増	諸収入：1,703万6千円の増
歳出	諸支出金：2,416万円の増	

議案第37号

可決

平成19年度水道事業会計補正予算(第1号)

補正額：450万円を追加 総額：3億9,185万8千円

歳出 水道事業費：450万円の増

議案第38号

可決

特別職の職員で非常勤の者の報酬及び 費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

選挙長	10,000円………	> 10,600円
開票管理者	10,000円………	> 10,600円
開票立会人	9,000円………	> 8,800円

議案第38号
可決議案第39号
**継続
審議**議案第40号
可決陳情第1号
採択陳情第4号
採択陳情第5号
**継続
審議**

中城村道路線の廃止及び変更認定

廃止路線（南上原線）：344m、 変更認定路線：2,322m

中城村道路線の認定

中城城跡線：1,290m、泊原線の9号：90m

南上原地区築造工事（19-2工区）請負契約

契約金額：5,974万5千円（税込み）、請負業者：有限会社北上工業

公共サービスの安易な民間解放に反対し、国民生活の「安心・安全」の確立を求める意見書

駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書

「最低保障年金制度の実現を求める」意見書

理由：議会の意見書の記述としてはなじまない文面もあり、慎重に審議する必要がある。

一般質問

平成十九年
六月定例議会

南上原への投票所 設置の件



仲 座 勇 議員

九百九十六名、第二、三千九百八十八名となりバランスがある態度をとれると思われすがいかがですか。

総務課長 南上原に第四投票所を設けると人件費、機材の購入、その辺も加味しながら選挙管理委員会に提言していきたいと思っております。

通学バスの補助会助成

仲座議員 通学バスの今後の運行、後継者の為にも補助金の助成を要請したい。

村長 平成十九年度当初予算、補正でも若干助成しておりますが、十分ではないこの件に関して問題意識を持ち続けてやりたいと思っています。

教育総務課長 今後ぜひバスの運行をしていきたいと認識しており検討させていただきたいと考えております。

仲座議員 五・六年で約三



通学用バス

百万円の車の買い換えの積立金、村当局にそのぐらいの額を助成していただきたいと思っております。

村長 教育委員会とも相談し、情報収集し、改善に向けていきたいと考えております。

仲座議員 後継ぎも出来ない、奉仕と責任感だけでは続かない仕事だと思つて、前向きに検討していただく意気込みをもう一度お願いします。

村長 後継者問題これは非常に重要な問題であります。教育委員会と相談しながら努めていきたいと考えております。

行政改革の推進



與那覇 朝 輝 議員

は休息時間の廃止と執務時間の四十時間制への移行等です。

與那覇議員 通勤手当の距離別定額制への見直しについてはどのように考えているか見解を伺います。

村長 通勤手当の見直しについては現下の財政状況からしても、集中改革プランの観点からしても大変重要と受け止めており、できるだけ今年度中には見直しができるように勧めていきたい。

與那覇議員 行政改革の推進において労働組合との交渉も重要であり十分時間をかけるべきだと思いますが、村長の見解を伺います。

村長 予算編成作業スケジュールを従来より早めに設定し、労組との交渉を継続していきたい。

與那覇議員 現在、国や県から見直しや是正指導を受けている案件はありますか。

総務課長 平成十八年十一月の段階で指摘を受けていたのは主に次の三点です。一点目は給与構造の改革、二点目は退職時の特別昇給の廃止、三点目

環境行政

與那覇議員 企業が村内に立地申請をした場合、どのように対応していますか。対応マニュアル等作成されていますか。

住民生活課長 村の条例や関係法令等に対応しており特別なマニュアルはありません。

與那覇議員 五百坪程度の立地申請の場合はどのような対応になりますか。

都市建設課長 都計法上は開発行為が三千坪以上の条項による届け出を受け審査していくこととなります。

企画課長 行政としては法の示す許可範囲内部分が対応可能であり、それを超えた場合の地域との整合性という部分においては、現行法の中では若干問題がでてくるというのが現実です。

與那覇議員 立地後のフォローアップ体勢はどのようになっていますか。

住民生活課長 地域住民の生活環境などへ影響が起こり問題が発生した場合は現地に行き指導警告等を行う。それが改善されない場合は関係機関と連携して対処していきます。

與那覇議員 青葉苑の環境指数とか測定値の公表はどのようになっていますか。

村長 この件については中北清掃事務組合の議会でも取り上げられ、去る三月から測定結果を青葉苑周辺の自治会あてに公表するようにしております。

保育所の民営化



仲 眞 功 浩 議員

して推進している。

仲眞議員 新保育所は平成二二年度をめどに、第三保育所は平成二十年をめどに民営化が望ましいと答申されているが、村長はどのような計画をなさっておられるのか。

村長 民営化についてはこれからということであります。

仲眞議員 両方（新保育所、第三保育所）とも民営化はこれから考えるということか。

村長 第一保育所と第二保育所の統合改築は民営化するということは、方針としては決めておりません。これは村営の保育所として運営してまいります。

仲眞議員 保育行政においては、核となる保育所は公で持っていて、そこを軸にして保育行政を展開していくというふうに考えていくべきではないかなと思っています。村長の所見を伺う。

村長 私自身も公設公営

で統合して作ろうというふうにしております。今の御指摘で核になる保育所はやっぱり公設公営でいくべきだと考えております。

支援格差是正

仲眞議員 平成十八年十二月議会、村立保育所入所児童と認可外保育所入所児童の支援格差の是正について、全会一致で要請決議を行っております。その要請に対して村長はどのように取り組んでいるか。

村長 格差是正については意を用いなきやならないわけでありますが、今の情勢でありますので、いかんともしがたい部分もあります。県の改定に沿ってやっていく方向であります。

仲眞議員 同じ納税者でありながら片や一四万円、片や七千八百円で一万円にも満たない。若い親たちが非常に困っている。是非、是正していただきたい。

固定資産の評価と 実地調査



宮 城 治 邦 議員

ハルク二議員 固定資産の評価額が大幅に下落するなかで、税の負担は増えると言う現象が起きておりますが、その原因はどこにあるか。

税務課長 課税の公平の観点から、負担水準の均衡化を進める措置として下限二十%から上限七十%が設けられたことと、前年度の課税標準額の今年度の評価額に五%を乗じた額を加える方式になったことにより、今までよりも税額が大きくなっております。

ハルク二議員 地方税法第四百三条「固定資産の評価に関する事務に従事

する市町村職員の任務」第二項において、納税者とともにする実地調査、納税者に対する質問、納税者の申告書の調査等のあらゆる方法によって、公正な評価をするように定められているが、遵守されているか。

税務課長 事務に従事する職員は現地を実地調査して、公正公平に評価をしています。窓口相談にいられた場合には一緒に現地に行つて実地調査をしています。

発電所周辺の 地域振興策

で市街化区域編入計画について県に説明をしております。市街化区域編入は区画整理事業と地区計画を行うことが前提条件であるが、住民、地権者の合意形成がないと事業を実施することは大変難しいことであり、住民との意見交換会に向けた準備を行っているところであります。

ハルク二議員 前提条件である区画整理事業は条件次第では総論賛成、各論反対の意見が大半だと考えております。そこで減歩率について四三%という高い数値では地権者の合意はかなり厳しいものになると思います。その減歩率三〇%以下程度に落とす方法は考えられるか。

都市建設課長 現実問題として平均減歩率三十%にするには、保留地処分金を現在計画の単価三万五、五〇〇円から倍の単価で設定しなければ資金を捻出できない状況にあります。非現実的な計画になることから再度、基本計画を区域の設定から見直す必要があるかと考えております。

里道の管理



比 嘉 明 典 議員

比嘉議員 村内里道の管理はどのようにされているのか。

村長 現在、中城村法定外公共物の管理条例並びに管理規則に基づいて管理している。

比嘉議員 里道及び排水路の場所・面積及び現地確認ができていますのかどうか。

村長 面積については確認できていない。場所については特定図の中で位置確認をしている。里道の廃止及び加工に於いて測量を入れて面積を出す形

になっている。

比嘉議員 今後、里道の地積確認作業にどう対処されていくのか。

村長 膨大な面積になりますので、今後、一歩一歩面積を把握し、利活用の方法を検討し、年次計画で進めていけるように指示をしたいと考えております。

比嘉議員 里道及び排水路の利活用でどれぐらいの賃借料があるのか。

村長 里道及び排水路については、借地される方が測量をしておりますが平成十八年度六、三二一坪で年間一八九万六千三百円です。

比嘉議員 利用価値のある場所については、早めの地積確認をすべきだと思ふが。

村長 実態調査、利用形態等も調査して今後対応していきたい。

村道の管理

比嘉議員 国道三二九号線下から第二保育所附近

の側溝改修について。

村長 大雨の度ごとに第二保育所及び吉の浦線附近が氾濫し、住民生活を始め、車輛の通行にも悪影響を与えているので、財政状況を確認しながら早めに改善するよう努力していきたい。

比嘉議員 国道三二九号線を横断する側溝と国道下の五十メートル弱の未整備箇所側溝の危険性を認識しているのか。

村長 今の箇所については、素堀の状態であり、詳しく現場を踏査いたしまして、今後対処して行きたいと思ふが。



第二保育所付近の側溝

環境行政



新垣 健二 議員

新垣議員 合併浄化槽

への補助金制度が今年から導入されましたが、住民への周知はどのようになさっているのか、また補助額はどのようになっているのか、そしてまた、補助が受けられる対象条件はどのようなになっているのか伺います。

住民生活課長 住民側

への周知の件ですけれども、対象となつていない区域に事務委託者を通して、チラシを作成して配布させていただきました。また補助額

はどのようなようになっていくかと申しますと、人槽区分ごとに基準額がございまして、例えば五人槽では基準額は三万二千元となっております。対象条件は下水道事業区域以外の地域、また下水道事業計画区域内であつても、下水道の整備が当分の間見込まれない地域となっております。

新垣議員 この合併浄

化槽は、維持管理、保守点検が課題だと言われております。村として維持管理についてどのような施策があるのか伺います。

住民生活課長 管理面

でおろそかになっていくと、結果的に悪い方向になっていくということもあり得ますので、申請者に対しては十分に指導をしていきたいと思ひます。

ボランティアの育成

新垣議員 これからの地方自治においては、

多様な分野において積極的な住民との協働による施策の展開を測ることが重要であると言われております。本村において協働を推進する意味でもボランティア育成も必要だと思ひます。ボランティア育成の基本的な方針はどのようなになっているのか伺います。

村長 それぞれのボラ

ンティアグループをネットワークして、組織化していく必要性がある。そうすることによって、相乗効果といひますが、ボランティアのすそ野を広げるといふことで、ようか、そういうことが必要になるかということ、御指摘のようにボランティア育成のセクションの充実、それから育成指導のマニュアル等を早めに作成しなければならぬということを考えております。

公共施設の安全対策



新垣 光栄 議員

光栄議員 津覇小学校

駐車場側河川の安全対策は。

教育総務課長 フェン

スが腐食破損し、危険です。早急に予算要求等をして改善に向けて対応していきたい。

光栄議員 幼稚園、小

学校の送迎等で駐車場がいつも混雑している状態で、万一大雨の時に河川に落ちたら大変なことになります。そこで、この河川をコンクリートで覆って駐車場にしてはどうか。

都市建設課長 もし蓋掛けが出来るのであれば、

予算を検討しながらやっていきたい。

光栄議員 吉の浦公園内テニスコートの危険箇所修繕は。

教育総務課長 部分的

な補修の形で、怪我の無いように改善していきたいと思つております。

光栄議員 子どもたちが

が一生懸命がんばつています。テニスコートの使用を中止することが無いよう早急に修繕をやってもらいたい。

その他公共施設等の安全予算の基本的な考え方は。

村長 各課からの修繕

費の要求に満額こたえることが出来ず、苦慮している。緊急を要するような安全対策については、議会承認を得ながら対応している。

光栄議員 今までの予

算を見ていても、全部補正ありきの予算になつていまして、もう少し早目の予算のくみ上げが出来ないのか。

村長 おっしゃるとお

りだと思ひます。新年度の予算編成については一歩早めていきたい

と考えております。

道の駅・地域食材の販促支援

光栄議員 道の駅等の

創設構想はどのようになつていくか。

産業振興課長 電源交

付金事業において、その計画がございまして。

光栄議員 十九年度は、

「道の駅」の実現にむけてどのような作業が行われているか？電源交付金を他の事業に回し、強い農業づくり交付金で事業できないか？

村長 基礎資料、基礎調査、報告書もできています。今、電源交付金事業で平成二二年に完成をするという計画です。

光栄議員 学校給食へ

地元農産物を使用できないか。

学校給食場主幹 道の

駅地域直売所ができネットワークを構築し情報の一元化が図れることによつて、地元農産物の利用促進に努めて

いけると思ひます。

予算編成のあり方



新垣 博正 議員

博正議員 ①新年度予算

編成のタイムスケジュール、②義務的経費の考え方、③補正予算のあり方、④施政方針と予算のあり方、以上四点について伺う。

企画課長 ①について、

毎年度編成方針を基本に、十一月中に業務方針提出、十二月中に予算見積書作成、一月から二月に副村長と各課ヒヤリング、二月に村長と最終決定する。②については基本的に必要分を確保するが、節約出来る部分を判断する。③については、本来、歳入

歳出、当初予算で百%確保が基本だが、福祉関係交付要綱等の変更がある時など補正は必要と考える。

村長 ④について、総合計画や基本構想を基に重点施策、基本的課題等から本村の個性、特性を生かした村づくりの立場から十項目を挙げ、各課事務事業を精査し予算編成する。必ずしも施策を十分に達成できなかったことは否めません。

博正議員 住民から徴収

した貴重な財源を最小の経費で最大の効果上げる目的で予算計上されたにも関わらず義務的経費不足で否決された経緯からして一会計年度総計予算主義の原則に立ち返り編成作業を早めていくことを提案したい。電源立地

対策交付金二億円についても、前年度実績があるにも関わらず補正計上している点を指摘したい。次年度は当初計上を約束してほしい。

企画課長 課長段階では

約束します

村長 教育委員会、各課、副村長としつかり調整し二度と迷惑にならないようにしたい。

入札改革

博正議員 これまでも多く指摘されてきた高落札率の改善策は。

副村長 高落札率を考える場合、まずは談合排除の観点から現場説明を行わない等の改善策講じている。平成十八年度発注分を見る限り率は結構落ちてきている。効果のほどは十分との認識にはまだ至っていないが今後も注視していく。

博正議員 価格優先でなく地域貢献度を加味した「政策入札」導入の考えはないか。

副村長 評価する人材、ノウハウに乏しく人口五万〜三十万の市区でも導入率二、三%に過ぎず、価格以外にどのような問題点や要素を客観的に評価するか、本村ではまだハードルが高い。その前段階の「総合評価方式」から注視し研究したい。

税の徴収強化



浜田 京介 議員

浜田議員

歳入を増やすためにも税の徴収強化は大事な分野だと思うが、村長として政策的にどのように徴収率を上げ、滞納率を下げていくのか。

村長 村長自ら督促状を書いたり、電話戦術をしたりしています。また積極的に差押え等も行っていると思っています。

浜田議員 税の徴収は、払えない人から徴収するのではなくて、いかにして払わない人から徴収していくのか、その見極めが大事だと思うが、差押えについてどの時期にやるのか、またルール作り等はどのようなっているのか。

村長 確かに、どの程度の時期、どれぐらいの額等、細かいルールはつくっていないので、今後はこういう財政状況です、ぜひつくっていきたいと思います。

浜田議員 徴収強化のために、徴収員の待遇改善を考えられないか。例えば、夜間の徴収を可能にするための、フレックスタイムの導入や、徴収額が上がれば上がる程、報酬が増える成果主義の導入を検討してはどうか。

村長 定額制よりも、出来高制の方が頑張りがきくということであれば、参考にさせていただきます。

浜田議員 税の徴収に

ついでには村当局としても大変重要な部分と

います。ここがおろそかになると村民に対する

責任、背信行為だとい

う気持ちで望んでい

ただきたいと思います。

浜田議員 次に、個人

が税金を一括して支払った場合に一定の金額が還付される、前期全納奨励金について伺います。中部圏内の市町村で、この制度が残っているのはどれぐらいあるのか。

税務課長 浦添市、嘉手納町、読谷村、そして中城の四市町村です。

浜田議員 聖域なき改革をとる村長として、今後どうやっていき

たのか。

村長 廃止に向けて、決断すべき時期に来て

いると考えています。

災害対策



仲村春光議員

仲村議員 土砂災害が発生してから一年がたち、県の地滑り対策工事も着工しているが進捗状況は、又、村道坂田線の復旧工事は当初の計画より二カ月余り遅れているが進捗状況は。

村長 地滑り工事にしても村道復旧工事にしても用地交渉や補償交渉等の完了が前提であり地権者の同意が得られるよう務めている。村道復旧工事は今年の八月に着工し来年の三月に完了の予定で進めている。

都市建設課長 緊急地滑り対策は、県の方で五月から四工区に分け

て発注している状況で来年の三月完了予定とのこと。村道復旧は法面が保護されないといふ事に入れない。また、災害査定後も小規模の崩落等があり、設計変更せざるを得ないと言ふこともあり今月(六月)中に設計変更申請手続きを完了する。用地買収の交渉中であるが難航している。

仲村議員 今後、地震、津波、高潮などの災害発生した時の防災マップ作成はどのように進めていくのか。

総務課長 事務的には来年に災害危険箇所とか、組織体制の見直し等課題があり専門家と調整して、土砂災害も含めたマップを作り上げていきたい。

歴史の道

仲村議員 歴史の道の維持管理と利活用はどのようにするのか。

村長 世界遺産中城城跡や歴史の道沿線に点在する文化財等とのセットで利活用を図っていききたい。

都市建設課長 維持管理は村で行う範囲と地域やボランティアの協

力を依頼するところを検討していきたい。利活用については文化財、ペリーの旗立て岩、新垣城、キシマコの御嶽などを活用して取り組んでいく。それから文化財の案内サークル、歴史のロマンの会による歴史文化の学習等を合わせて進めていきたいと考えている。

仲村議員 歴史の道沿線に駐車場とトイレの設置要望があるが検討したかどうか。

都市建設課長 世界遺産周辺整備事業関係課長との会議の中でも課題があったがこの事業では採択されないと思うことが今後検討していきたい。



村道坂田線復旧工事現場

学校給食の民営化



安里ヨシ子議員

ヨシ子議員 学校給食は、

つくる事から食べる指導をひっくり返るための教育的学習活動であり、子供達が学校での食体験を通して生きる力の原点を学びとる事といえます。この基本的考えで質問致します。何故今民間委託なのか伺います。

村長 厳しい財政状況を乗り切るには、民間活力を利用した効率的運営にとりくむのいいと行財政検討委員会に諮問致しました。

総務課長 民間に施設を提供し管理運営を委託する事についての諮問

問
①給食調理場職員を解雇する事なく調理場以外に配置転換する。
②保護者、職員に十分な説明を行い理解を得る。
③水光熱費の節約削減につとめ村内在住の雇用を含む。

ヨシ子議員 二十年以上現業職をやってきた人を一般職に配置してやっていけると思いますが。労働組合との話し合いは怎么样了。

村長 行革で相当職員を減らしてきました。その方々が加わる事で補強されると思います。

ヨシ子議員 現場においてコスト削減でどのような努力がなされていますか。

給食調理場主幹 ドライシステムの導入の施設に変わり厨房機器も電化された部分で高騰につながっていますので、日々努力して削減に努めています。臨時調理員を一人減らし人件費の削減にも努めています。

ヨシ子議員 給食を食べ

食嗜好を決定する大切な時期、その時期に生きる力を育み自己管理能力が身に付く食指導をする事が大切だと言われています。日本料理、郷土料理等、多種多様な食材を使った給食は公設直営でないといふ非常に難しいと思います。

村長 非常に厳しい状況をどう打開していくか、学校教育の一環として子供達の体力、バランスをいかに保持、向上していくか二つを兼ね合わせながら教育委員会や先進地の情報等調べながら慎重に結論を出していきたい。

ヨシ子議員 地域の農業を守る立場から地産地消をどのように考えておられますか。

産業振興課長 本村の子供達に旬の食材を提供し、食の安全の確保が必要と常々思っている。我々のできることも踏まえ関係機関と庁と検討していきたい。

平成19年 第5回臨時議会（8月3日）

議案第41号
可決

一級村道坂田線災害復旧工事請負契約

契約金額：5,245万2,750円（税込み） 請負業者：(株)翔和建設・(有)仁海建設JV

議案第42号
可決

久場地区健康スポーツセンター新築工事（建築）の請負契約

契約金額：8,560万円（税込み） 請負業者：大永建設工業(株)・(有)松山土木JV

議案第43号
可決

備品購入等の契約

両小学校のパソコン機器等

契約金額：3,482万3,880円（税込み） 請負業者：(株)オキジム

議案第39号
可決

中城村道路線の認定

注：6月定例議会で建設常任委員会へ付託された案件

中城城跡線：1,290m、泊原線の9号：90m

平成19年 第6回9月定例議会

(9月7日～9月25日)

第6回定例会 案件一覧表

議案番号	議案名	可・否
議案第44号	中城村乳幼児医療費助成条例の一部を改正する条例について	可決
議案第45号	中城村固定資産評価審査委員会委員の選任について	可決
議案第46号	平成19年度一般会計補正予算(第2号)について	可決
議案第47号	平成19年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第48号	平成19年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	可決
議案第49号	平成19年度土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)について	可決
議案第50号	南上原地区築造工事(19-2工区)改定契約について	可決
認定第1号	平成18年度一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	平成18年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	平成18年度老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	平成18年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	平成18年度土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	平成18年度水道事業会計決算認定について	認定
報告第7号	平成18年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	
報告第8号	議会の議決を経た工事請負契約の改定契約について	
陳情第5号	「最低保障年金制度の実現を求める」意見書について	一部採択
陳情第11号	地元産品及び地元企業の優先使用について(要請)	資料配付

平成18年度一般会計歳入歳出決算



歳入総額	55億8,948万4,597円
歳出総額	53億2,840万9,661円
差引残額	2億6,107万4,936円

指摘事項

集中改革プランの確実な実施、徴収率の向上による自主財源の安定的な確保を計り、更なる事務事業の見直し、事務能率の効率化、機構改革等自主的な行政改革の尚いっそうの努力が必要である。

平成18年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算



歳入総額	20億6,935万3,002円
歳出総額	18億6,292万1,722円
差引残額	2億643万1,280円

指摘事項

本年度の実質収支額は2億643万1,280円の繰越となっているが、予防及び保健事業等を更に充実させ、医療給付を抑え、安定した事業運営を図ることが重要である。

平成18年度老人保健特別会計歳入歳出決算



歳入総額	12億9,992万436円
歳出総額	12億9,279万5,970円
差引残額	712万4,466円

指摘事項

当村の医療費は、生活習慣病が上位を占めており、具体的な対策をライフスタイルの中で効果的に実施すべきだと思われる。そのためのマンパワーである専任の看護師、管理栄養士等の確保が急務である。又、今後、急速な高齢化が予想され、医療費は確実に伸びていくものと思われる。その対策として食生活の改善を含め、予防医学の充実・強化を図るべきである。

平成18年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算



歳入総額	3億4,965万5,825円
歳出総額	3億4,851万4,125円
差引残額	114万1,700円

指摘事項

下水道の接続率はまだ19.7%と低率であり、接続費貸付制度等の啓蒙を図り、各家庭への接続を積極的に推進する必要がある。

平成18年度土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算



歳入総額	11億2,644万4,699円
歳出総額	7億5,354万2,479円
差引残額	3億7,290万2,220円

指摘事項

補助金の執行率は96.7%に達しており、事業の早期竣工を計るためにも保留地処分の特段の配慮が必要である。保留地販売の強化のための体制作りが急務である。実質収支差引残額が2億9,970万5,000円になっている。事業執行には更なる努力が必要である。

平成18年度水道事業会計歳入歳出決算

認定
議案第6号

歳入総額 3億9,473万 183円
歳出総額 3億8,139万9,638円
差引残額 1,333万 545円

指摘事項

有収率は 93.40%で、前年度の93.47%より 0.07%の減少となっている。導入された遠隔監視システムを活用し、その向上に努力する必要がある。

可決
議案第46号

平成19年度 一般会計補正予算（第2号）

補正額：2億9,659万5千円を追加 総額：51億2,508万7千円

可決
議案第47号

平成19年度 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

補正額：6,635万2千円を追加 総額：21億1,451万8千円

可決
議案第48号

平成19年度 公共下水道特別会計補正予算（第1号）

補正額：0円（歳入の款・項の変更） 総額：3億996万1千円

可決
議案第49号

平成19年度土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）

補正額：178万4千円を追加 総額：8億441万円

比嘉議員 キャッスルタウン吉の浦団地内の児童公園及び公道の管理はどのようなになっているのか。
村長 児童公園及び公道管理は、協定書の中で村に移管されることであり、残念ながら、その協定書通りに村への移管がなされていらないのが現状である。
比嘉議員 何故、手続き書類一式が提出したにも拘わらず村への移管が遅れたのか。

児童公園及び公道管理

比嘉明典 議員



一般質問

平成十九年
九月定例議会

村長 所有権移転登記申請の申請が提出されているにも関わらず、それが積み残されていることについて、大変なことを怠っていることであり、早目に移転登記が出来るよう担当課へ指示していきます。
比嘉議員 村への移管登記がなされていない為に住民間のトラブルになっているが承知しているのか。
村長 地域からの相談があり確認している。公園敷地になっているので注意をしていきたい。
比嘉議員 早めの移転登記とトラブル解消については。
村長 地域住民に迷惑がからないうように、損失を与えないように、私としても重要な課題として努力していきたいと考えております。

普天間飛行場の飛行経路変更

比嘉議員 普天間飛行場の飛行経路変更について、

防衛局からの事前説明があったのか、又、村は現状を把握しているか。
村長 飛行経路変更については事前説明はなく新聞報道で知った。以前よりここ二、三ヶ月間は騒音がひどくなったと感じる。現状より騒音や飛行回数が増えたと感じた場合には、協議の場を設定していきたい。
比嘉議員 村民は騒音や電波障害を訴えておりますが、調査する考えはないのか。
村長 電波障害や騒音障害についても調査が必要であれば調査するよう防衛局へ申し入れをして行きたい。
比嘉議員 飛行経路変更によって、騒音被害や電場障害の被害から村民を擁護するために施策はあるのか。
村長 新聞報道の飛行三ルートが新設なのかどうか、確かめた後で村民を守る施策を講じて行きたい。

村内の防災、 防犯対策



新垣 博正 議員

博正議員 自治会等から

の危険改善要望箇所や防災無線難聴地域解消、防犯灯、カーブミラー、信号機の設置要望への対応状況を伺う。

住民生活課長 現場状況

確認の上、指摘箇所を早期に危険除去、改善に努めている。交通事故防止の観点から信号機設置要望については、宜野湾署、

総合事務局、国道事務所

へ要望書を提出し対応。

都市建設課長 海岸線、

河川転落防止柵等や防犯

灯二十一基、カーブミラ

ー二四基の設置要望あり、

本年度、防犯灯十基、カ

ーブミラー六基設置予定。

予算との関係上、年次年次において整備に努めた

い。

博正議員 伊集地内、後

川上流が大雨で氾濫し農

地へ土砂流入被害が発生

しているが対応状況を伺

う。

都市建設課長 年度中に

は除去したい。同河川上

部のクレーン原斜面崩落の

土砂流入でイタチごっこ

状態である。南上原側法

線部分で抑止杭工事を行

って対策したい。

博正議員 県道二十九号

線、居酒屋「みなみ」付

近の南上原区画整理地内

より県道を挟んで同整理

地外の私有地へ排水が流

入しているが対応状況は。

都市建設課長 年内補正

予算で出来るだけ早期に

対応し改善する。

※他に数箇所、危険箇所

等の指摘質問がありまし

た。

学校教育への支援

博正議員 中城中学校六

十周年記念事業の一環と

して学校車購入募金活動

が行われているが、助成

する考えはないか。

村長 購入計画があるこ

とは承知している。教育

委員会と協議の上検討し

たい。

博正議員 学校現場の状

況を教職員とは別の視点

での確に把握するため

も当局より事務職員を以

前のように配置する考え

はないか。

村長 かつて一校一人配

置から現在一人で三校を

巡回している。本村の財

政状況下では厳しい状況

と判断している。

博正議員 小中学校グラ

ンドのフィールド内を芝

生化し、子供達の体力向

上を図りスポーツ振興を

していく考えはないか。

教育総務課長 これまで

計画したことはない。今

後、調査検討になる。

村長 芝生は目にやさし

く、けがの無い運動が出

来る利点はあると思う。

散水、芝刈り等管理の面

も含めて検討課題がある。

博正議員 教育界出身の

村長として財政難を「教

育を持つて財と成す」と

いう発想転換が今必要で

はないか。

ヘリの飛行ルート



仲 眞 功 浩 議員

仲眞議員 普天間飛行場

への新着陸経路三ルート

すべてが中城村の上空に

設定されていることがわ

かり、多くの村民が不安

と怒りを抱きました。

村長 芝生は目にやさし

く、けがの無い運動が出

来る利点はあると思う。

散水、芝刈り等管理の面

も含めて検討課題がある。

博正議員 教育界出身の

村長として財政難を「教

育を持つて財と成す」と

いう発想転換が今必要で

はないか。

村長 八月十日の新聞報

道で知りました。これま

でもっとも航空機騒音が激

しさを増したとか、飛行

回数が増えたとか、また

新たな事態が起こるとか、

早急に協議の場を設定す

ることで防衛局、知事公

室長とも約束を交わして

きた。

仲眞議員 飛行ルートの

設定が明るみになったこ

とに対する不満、不安と

いったものを国、県に示

していくような村民運動

をやるぐらいの強い意志

があるかどうか伺いたい。

村長 従来の路線のルー

ト変更であることの事実

が確認できれば、ある行

動を起こさなくちゃなら

ないと思います。

仲眞議員 現状は認めて、

何か起こらないと行動は

しないということか。

村長 現状をそのまま認

めるのではなくて、新た

な事態が発生したら、即

座に県と会議を持って、

強い姿勢で闘っていくし

かないということになる

と思います。

非核宣言と飛行ルート反対

仲眞議員 結局は容認し

ますという話です。中城

村は非核宣言をし、「す

べての戦争を否定し、核

の廃絶と恒久平和の確立

を目指して尽力する。」

という村民の姿勢を内外

に表明している。中城村

上空にヘリの飛行ルート

設定がなされているとい

うことに対しては断固反

対する姿勢を示してい

なければいけないと思

う。

村長 非核宣言をした村

として、反戦、あるいは

平和への願いというのは

人一倍持っているつもり

であります。ただ、今度

のルート変更ということ

で新しく中城村上空を飛

ぶようになったというこ

とではないということ

局と沖縄県の説明を受け

てきております。事実を

しっかりと把握して明ら

かにしていきたいと思っ

ております。

仲眞議員 村長と私と

では非常に大きな認識の違

いがある。今まで隠され

てわからなかったものが

明らかにした時点にお

いて、それに対してどう

対応するのか。対応の

問題である。(抗議の)

態度をしつかり示すべき

だ。





ゴミ袋

仲 座 勇 議員

仲座議員 ゴミ袋の種類、サイズ、減量化の効果はいかがですか。

村長 中城村廃棄物減量化の推進及び適正処理に関する条例の施行後約半年が経過した、ここ一、二年様子を見たい。

住民生活課長 今年四月間に限って二、三七％減。

仲座議員 アパート等のごみ置場の管理指導の件については。

住民生活課長 アパート等を建設しようとするものは排出方法など、村長

と協議する。今後は都市建設課と連携して協議する。

仲座議員 不法投棄の件については。

住民生活課長 山手、高速道路の周辺、海岸線に見受けられます。年に二、三回程度は実施しております。要請があれば対応します。

仲座議員 村内道路河川排水路の維持管理の件については。

都市建設課長 年に一回は全体を補修しているが、別予算を要求して維持管理をしています。

仲座議員 南上原地区の富島氏・桃原氏の私有地内の河川整備について。

都市建設課長 富島氏の理解を得ながら十九年度に工事をする。

仲座議員 十九年度は桃原氏の河川工事の予定はないですか。

都市建設課長 桃原氏の所は次回ということですが。

仲座議員 桃原氏の河川もひどい状態です。引き続き時間を置かないで整備してほしい。



指定ゴミ袋

津覇地区の土砂災害の対応策

仲座議員 津覇地区の土砂災害の対応策及び排水路の現状と整備の件について伺います。

村長 隣接地主の同意を得ながら晴れ間を見て取りかかっています。

総務課長 地権者の同意も得て見積り工事業者も手配し、天気の様子を見てスタンバイしています。

仲座議員 排水路の現状と整備の件については。

都市建設課長 区画整理工事との区域外の整備がうまく連動しないということもあり現状も見ながら予算を要求して対応する。

村内バス運行



新 垣 光 栄 議員

①市外バス路線の再構築の取り組み

光栄議員 本島中南部圏の市外バス路線の再構築を検討する協議会が発足したが、どのような取り組みをやっているのか。

企画課長 私どもとしてゾーンの連結の必要性を訴えていきたい。

光栄議員 そのままにしておくとなかなか線は消えてなくなると思いますが。短期の協議会であるがゆえに、要請活動を早めに行っていく。

企画課長 財政負担等の部分も含めて推移をみたい。

②コミュニティバスの導入

光栄議員 コミュニティバスの導入を検討するとの答弁でしたが。

村長 いろいろな状況判断したときに費用対効果と調査結果等々見ますと、それほど不便を感じていない状況からしても財政負担がかかるというふうに懸念されます。

住民生活課長 特に財政負担を考えると、現実的に非常に厳しい。

光栄議員 陸運局から指導がある通学バス、デイケア施設等への送迎に村として費用を出しているわけですから、これをうまく組み合わせることによって、費用も安くすむじゃないかと思えます。

村長 ①支援バス問題と②コミュニティバスの問題も絡んでおりますので、少々の財政負担ならば、利便性を確保しないといけないという姿勢でございます。

光栄議員 財政面は、沖縄電力などの大手企業にCO2削減取引の基盤を出してもいいなど、いろいろな考えがあると思います。

飛行ルート見直し

光栄議員 ルート見直しについて村長の考えと対応、また、防衛局から事前説明があったのか。

村長 新たなルート設定はしていないとのことであり、重大関心を持って見守っていきたい。又、防衛局から説明はありません。

光栄議員 被害状況をどのように実証しているのか。

村長 議会でも受けた質問、課題、疑問を集約して局と協議していきたい。

光栄議員 安全対策は。

村長 危険性の除去、というのは飛行場の除去、返還、閉鎖である。

光栄議員 村長自信も住民運動に参加するのか。

村長 連帯して基地の撤去、閉鎖に行動を起こしたい。

光栄議員 住民にも事前に情報公開できる、対策協議会をつくることを提案します。

※ その他にも防音工事、基地対策交付金についての質疑がありました。

村 政 運 営



與那覇 朝 輝 議員

與那覇議員 住民から信頼される自治体になるには①「透明性」②「説明責任の徹底」③「チェックシステムの充実」を大きなポイントとして、前鳥取県片山知事は上げておりますが、現在の村政運営において特に①②の項目について村長はどの程度だとお考えですか。

村長 三項目とも大変重要であると認識しており、①②項目については、情報公開条例、行政懇談会等で努めて透明性を期するようにしております。

與那覇議員 行政上の種々の案件はどのように対処

していますか。

村長 課で対応できない案件は副村長にあげ村長との調整ということになる。又内容によっては毎月第一、第三週の月曜日の庁議での検討課題になるものもある。

村道大瀬線 橋梁整備工事

與那覇議員 なぜ急いで三月に契約したのか。

都市建設課長 国への予算要求との絡みで、三月に債務負担行為を起し

次年度、十九年度に国の補助を受けるために三月での契約になった。

與那覇議員 なぜ着工が遅れているのか。

都市建設課長 中部土木事務所の担当職員の人事異動、コンサルの担当者変更等で設計変更や追加資料の請求が度々あり、再協議、再々協議で時間を要した。やっと着工のメドが立ち来年の二月には完成させる予定で進んでいる。

青葉苑のダイオキシン類の測定

與那覇議員 いつ測定しどこの自治会に送付しているか。

住民生活課長 ダイオキシン類や煙突排ガス計量は毎年実施し、三月頃添石、伊舎堂、泊、登又、サンヒルズ、北中城村大城の自治会長宛送付している。

與那覇議員 関係自治会の会長のほかそこに居住する議員にも送付できないか。

村長 議員宛にも送るようにな事務組合で協議したい。

情報公開条例の運用

與那覇議員 情報公開の請求は何件で回答済は何件ですか。

総務課長 平成十九年度は八月末で六二件の請求件数があり、すべて回答している。

区画整理組合の保留地処分

與那覇議員 九月八日の一般公開抽選の結果はどのようなになっているか。

都市建設課長 十七区画中十区画に申し込みがあり、全部の契約が成立すると二億七千万円の保留地処分金になる。

全国学力テスト



安 里 ヨシ子 議員

ヨシ子議員

今回の学力テストは、競争至上主義、学校間格差を生じさせている。村内の結果公表について伺います。

教育長 教育委員会としては、基本的に公表しないと結論を出している。

ヨシ子議員 国家が教育を管理統制する目的で実施されている。子供達を市場の商品としてとらえ、企業に情報を管理させ、競争原理を押し付ける、そのためのテストであり、来年以降の参加を控えるべきだと考えます。

教育長 沖縄県の中で村の子供達ほどの位置にあるか知っておくべきでないか。

いか、その中で子供達につけるべき学力、態度、心情をいかに改善していくかという原点で、来年度も実施していきたい。

地滑り防止策

ヨシ子議員 中城々跡から南の斜面古島原一帯は湧水の多い所でいつでも水が流れている状況で先の大雨で川がえぐられ小さな地滑りがあつちこつちで起こっている。近日に大きな地滑りがおこるんじゃないかと泊区民は大変心配しています。早急の対策を講じてほしいが。

都市建設課長 現地も踏査してまいりました。確かに素掘りの排水路で大雨の時は古島原一帯からの水がこの河川に流れ込み美容室の所で氾濫の危険性があると聞いています。大雨の時調査を入れ対応策を考えていきたい。泊教会線から中央線を結ぶ道路についても道路改良舗装事業が導入できないか検討していきたい。

難聴福祉

ヨシ子議員 二〇三〇年には高齢者は人口の三分の一になるといわれその半数が難聴の悩みを抱えているといわれています。村の取り組みがなされていますか。

村長 残念ながら現在、本村では直接難聴の取り組みはやっていない。

ヨシ子議員 磁気ループを設置するだけで普通に会話ができ難聴者の自立と生きがいづくりのため公共の施設に設置してほしい。平成十八年度に日本耳鼻咽喉科学会で補聴器相談医という制度が発足しています。住民検診の中に組み入れるか、社協の中で相談所を開設できないかお聞きします。

福祉保険課長 社協と協議をして可能であれば実施の方向で検討していきたい。



沖縄電力誘致に伴う 浜漁協との合意形成 及び振興策



浜田京介 議員

浜田議員 村としては今後、電源関連交付金を用いた、どのような対策を講じていくのか。

村長 浜漁港への振興策については、直売店を遅くとも平成二十一年までにつくりたいと思う。

浜田議員 直売店は、どの程度の規模で、どれぐらいの予算を考えているのか。

産業振興課長 総合事務局次第ではあるが、わりと広い面積規模が確保できていると思っています。

予算については、電源交付金を利用しますので、よく協議して進行していくと思います。

ペリーの旗立岩の崩落の危険性

浜田議員 村当局は本件をどう認識し、今後どのように対応していくのか。

教育長 歴史的にも文化的にも大変大事なものですので、十分に調査して、最良の工法、方法を検討していきます。

健康保険証に臓器移植の意思表示欄の設置

浜田議員 二十年度から設置すると考えていいですね。もう一度確認します。

福祉保険課長 問題ないという見解を得ているので、来年四月からの実施を検討します。

浜田議員 やると言ってもらえませんか。

福祉保険課長 連合会との協議等があり、即答はできませんが、極力実施するようにします。

浜田議員 村長、透析患者の命も救えて、国保の

費用も抑えられる。こないないことはないと思いますが、どうですか。

中部市町村会の具体的な活動

浜田議員 今回の飛行ルートの問題等は議題に上がったのか。

村長 問題提起はしたが、議題には上がっていないので、今後は正式に議題に上げて、中部全体の問題として考えていきたい。

浜田議員 基地問題については、県民百三十万人皆が命の棄権にさらされているということを通じて中城から発信していただきたいと思っています。



ペリーの旗立岩

固定資産の価格決定と 関係法令遵守



宮城治邦 議員

ハルクニ議員 地方税法第四二三条の規定に基づき、審査の申出をしてから九十日後に口頭審査が行われました。同法第四二三条及び行政不服審査法第十四条において異議申出を受けた日から三十日以内に決定しなければならぬと規定されています。行政不服審査法第二条の不作為に当たるが、その遅れた理由は、

税務課長 質問の通り不作為に当たります。法律や条例を含めすべての規定について、遵守することは当然のことだと思っております。審査決定を急ぐことにより

公正な審査に影響が出る恐れがある為、慎重審査を行う趣旨から遅れてしまいました。ご理解をお願いいたします。

ハルクニ議員 地方税法第四〇八条で市町村長は固定資産の状況を毎年一回実地に調査させなければならぬと規定されていますが、

実地調査はされているか。

都市建設課長 全筆における実地調査はしておりませんが、地目の変更等変化のある土地については実地調査を行っております。又、評価方法については評価基準に基づいて、公正、適正であります。

ハルクニ議員 地方税法第四〇九条で実地調査の結果に基づいて土地の評価をしなければならぬと規定されているが、その結果で評価されているか。

税務課長 一月一日現在で実地調査をしなければならぬとありますが、筆数が多い為にその調査はやってなく、その後申出があった時点で調査はやっています。

ペット霊園問題と条例の運用

ハルクニ議員 当該地域の土地利用計画との整合性は

確保できるか。

企画課長 平成十四年六月議会で議決を得た第三次中城村総合計画が現に生きています。その周辺地域につきましまして居住用地を将来構想として持っているというのが今現在の計画書でございまして、今指摘のペット霊園が居住用地に合致するとは思いませんので、整合性は保てないものと判断しています。

ハルクニ議員 ペット霊園問題については、区民は村当局の説明には納得はしておりません。土地利用の許認可は当局に責任があると思っています。業者の主張する法律の不遡及の原則を認めるならば損害賠償も辞さない覚悟で住民を守るべきだと思いが、村長の決意は。

村長 顧問弁護士と相談をした結果、提訴したら不利になるし、撤去勧告はできないし、久場区民にご迷惑をかけていることは重々承知をしておりますので、今後とも区民の皆さんと協力をしてペット霊園が利用不可能な状況にし、お互いに業者に負けないぐらいの力を結集して行きたいと考えております。

議案第51号
可決

平成19年 第7回臨時議会（10月15日） 平成19年 一般会計補正予算（第3号）

補正額：4,318万3千円を追加 総額：51億6,827万円

議案第52号
可決

平成19年 第8回臨時議会（11月26日） 中城村職員の給与に関する条例一部を改正する条例

- ・扶養手当500円アップ6,000円→6,500円
- ・期末手当（ボーナス）0.1月引き下げ 年間4.45月→4.35月

議員・事務局職員研修



西原マリンタウン視察・研修



西原町議会会議室においてマリンタウン事業の説明を受ける。

県町村議会広報研修



- ・地方公共団体の財政の健全化に関する法律の概要について
- ・自治体の不祥事
- ・財政破綻と議会のチェック機能

村民の皆様の
議会傍聴を歓迎します
お問い合わせ：議会事務局895-4318

編集後記

今年も慌ただしい師走の候となりましたが、村民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。六月と九月の定例議会を中心とした、「議会だより」第十六号をお届けいたします。

七月の参議院選挙、九月の教科書検定撤回県民大会等、村内外で大きな出来事がつづきました。その中で、村議会においても活発な質疑が展開され、六月定例議会では十一名、九月は九名の議員が一般質問を行いました。皆それぞれの地元での懸案事項や村政の問題点等を解決できるよう、あるいは解決に向けて一歩も二歩も前進させるよう真剣な議論が展開されました。

質問の内容は、行政改革、道路河川問題、学校教育問題、環境問題、その他多岐に及んでおります。解決するまでには予算と絡むものも多く、さらに時間を要します。継続して取り組む重要案件も多く、村民の皆様のを借りながらさらに論点を煮つめていく必要があります。

活力に満ちた村づくり、村民の目標が大事にされる村づくりのためにも、皆様のご協力を宜しくお願いします。（與那覇朝輝）



新垣 博正
仲眞 功浩
與那覇朝輝
仲座 勇
新垣 光栄
仲村 春光